

工作『ガチャガチャ・クレーンゲームをつくろう』

まるで本物！？あそべる工作シリーズ全3巻 いしかわまりこ/作 汐文社



作ってあそべる工作の本です

この本は、表紙のような、まるで本物みたいなガチャガチャや、クレーンゲームの作り方がしょうかいされている本です。作った後は、あそぶこともできますよ。

材料は、家にある物や、100円ショップにある物でそろえることができます。作り方もイラストで分かりやすく書かれていて、型紙がついているので、簡単に作ることができますよ。工作が好きな人や、あそんでみたい人は、ぜひ挑戦してみてくださいね。

同じシリーズの『回転ずし・レジをつくろう』、『自動販売機・ふくびきをつくろう』という本も図書室にありますよ。

雑学『ためして！ウラ技大全 ふしぎ！なんで？学べるライフハック 200』

わくわく生活ラボ/編 えほんの杜

知っているのと得をするウラ技の本です

家や学校で役に立つようなウラ技がたくさんしょうかいされている本です。例えば、くしゃみを止めるウラ技や、暗記しやすくなるウラ技、足を速くするウラ技、とび箱がとびやすくなるウラ技、くつヒモをほどけにくくするウラ技、シールをはったりはがしたりできるようになるウラ技、すっぱいミカンをあまくするウラ技、ゆで卵の黄身を真ん中にできるウラ技、鏡をピカピカにするウラ技など、なんと200個ものウラ技がのっていますよ。

みなさんも、どれか1つは気になるウラ技が見つかるのではないのでしょうか？見つかったら、この本を読んで、試してみてください。きっと、新しい発見ができて、日常生活が便利に、楽しくなりますよ。



八幡市立八幡小学校 図書室

本のおたより

(4年生～6年生用)



令和6年5月27日春号



楽しい本しょうかいします

新学期が始まり、約2か月が経ちましたね。今年度もたくさん図書室を利用してくださいね。楽しみに待っています。

今回の本のおたよりでは、読むと楽しい気持ちになる本をしょうかいしたいと思います。本を読むことが苦手な人でも読みやすい本が多いので、気になる本を図書室に借りにきてくださいね。



機械『押す図鑑ボタン』 西村まさゆき/編・著 小学館

あると思わずおしたくなる

表紙に並んでいるボタンを見ていると、なんだかおしてみたくなるのではないのでしょうか？なぜ、ボタンがあると、おしたくなるのでしょうか？不思議ですね。

みなさんは、ボタンと言えば、どんなボタンを思いうかべますか？バスや、信号、エレベーター、自動販売機などでしょうか？この本には、様々なボタンが写真でしょうかいされているのですが、バスの降車ボタンだけでもたくさん種類があるようです。めずらしいボタンもしょうかいされていて面白いですよ。

ふだんから、ボタンに注目して、なぜそのボタンがあるのか、どんな工夫がこらしてあるのかを考えてみたくなる本です。